

大河原産業高等学校 川崎校

校訓 自立貢献



1 基本データ

創立：昭和23年 令和7年度より校名変更
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：43名
所在地：〒989-1501
柴田郡川崎町前川字北原 25
TEL：0224-84-2049
FAX：0224-84-2087

ホームページアドレス：
<http://kawasa-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
kawasa-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
ミヤコーバス 川崎ゆき JR 東北線仙台駅・大河原駅から乗
車、高校前下車（バスで約1時間）
スクールバス 北赤石～川崎校

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

小さな学校だからできることがあります
小さな学校にしかできないことがあります

大河原産業高等学校川崎校は今年創立7年目を迎えた伝統ある全日制普通科高校です。定員120名の小さな学校ですが、規模の小ささとフットワークの良さを活かし、地域と密接した『川崎校にしかできない教育』を実践しています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

大河原産業高等学校川崎校は、宮城県南部の川崎町にある全日制普通科の高校です。昭和23年に柴田農林高等学校定時制課程屋間農業科として開校し、その後昭和39年に全日制課程普通科に学科改編を行いました。令和7年4月1日に大河原産業高等学校に校名変更し現在に至っています。

平成9年に現在の校舎が完成しました。校舎には、普通教室の他、図書室、理科室、コンピュータ室、家庭科室、美術室等の特別教室と、生徒の憩いの場であるコモンホール等が設置され、吹き抜けと採光を随所に取り入れた明るいつくりになっています。コモンホールは集会や講演会にも利用することができます。平成20年度には多目的棟（トレーニングルーム）が完成し、運動部の筋力トレーニングに盛んに利用されています。

また、令和2年度には屋内運動場が完成し、部活動や体育をはじめ様々な活動に利用されています。

(2) 教育方針

宮城県大河原産業高等学校川崎校は、「自立貢献」を校訓とし、21世紀を生きる国際的視野に立ち、社会の発展に寄与できる知・徳・体を兼ね備えた人材を育成します。また、地域と連携した特別活動やボランティア活動等への生徒の積極的な参加を促進し、学校として教育課程内外の活動を通して地域社会と協働する中で地域に貢献する学校を目指します。

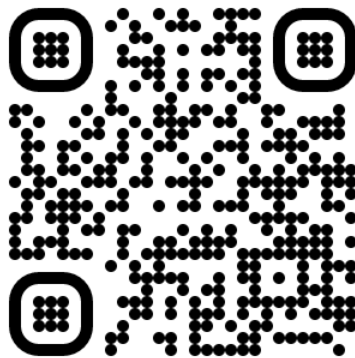
(3) 教育課程の特徴

一人ひとりの「学びたい」という思いを大切にしながら、多彩な選択科目をとり入れ、多様な進路希望に対応できるようにしています。

「国語」「数学」「英語」の3教科では1クラスを分割し、習熟度別・少人数授業を行っており、今後も継続する予定でいます。2・3年次では、進学から就職、基本から応用、さらに実技までたくさんの科目の中から、進路や興味関心をふまえた選択ができるようになりました。特に、大学進学希望者にとっては、これまで以上に必要科目の学習が可能となりました。また、全校生徒がリクルート社の「スタディサプリ」を利用することができるようになりました。主に、週末課題で活用していますが、自主学習として取り組めるので、自分の進路目標に合わせた学習補助、学び直しに役立っています。

令和4年度から総合的な探究の時間では、地域探究学習として「カワサキクエスト」という活動を始めました。地域の職業人とコラボレーションして、川崎町の豊かな自然や資源、特産品、素敵な人物を紹介し町を盛り上げる学習をスタートしています。令和6年度は地産地消を考えた新たな食べ物の開発や、川崎町の魅力発信するツアーを企画運営など川崎町を舞台に様々な活動を行いました。

【カワサキクエストHP】



(4) 行事・生徒会活動・部活動

【学校行事・生徒会活動】

生徒会と行事運営委員会を中心に各種行事を自主的に企画運営しています。夏に行われるレクリエーション大会では、運動会の種目と屋内での球技大会、今話題のeスポ

ーツなど生徒自身が種目を考え実施しています。秋に行われる文化祭（川高祭）では、先輩の代から代々受け継がれるよさこいと太鼓を1～3年生が縦割り活動で練習し発表しています。また、模擬店や各種発表の場も数多く用意されており、生徒たち全員が活躍できる行事となっています。

冬にはスキー・スノーボード教室が開かれます。初めての生徒でも、1日練習するとリフトに乗って滑ることができるようになっていきます。

【部活動】

川崎校の部活動は全入制となっています。陸上競技部、男子バスケットボール部、男女ソフトテニス部、卓球部、ボランティア部、総合文化部の6つから選び、日々の活動を精力的に行っています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
大学	1	1	1
短期大学	0	0	0
専各学校	3	3	2
就職(県内)	10	16	12
就職(県外)	0	0	0
その他	1	0	1
卒業生計	15	20	16

主な進路先(令和7年3月卒業生)

<大学>

東京女子体育大学

<専修各種学校>

仙台高等技術専門校
仙台理容美容専門学校

<就職>

川崎町役場 株式会社ホテル佐勘
株式会社ムロオ 仙台支店
株式会社ディライト・カンパニー
株式会社 日本アレフ 仙台工場
株式会社 かねさ 藤原屋
SWOC 株式会社 仙台営業所
株式会社 新みやぎサービス

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

陸上競技部 3年連続となる インターハイ出場！！

本校陸上競技部員が令和6年8月に開催された福岡インターハイ陸上競技女子ハンマー投げに川崎校として3年連続の全国大会出場を果たしました。



阪本 里菜さん（円田中出身）のコメント

私は、中学校は卓球部でした。川崎校に入学し部活動で何か結果を残したいと考え、陸上競技部を選びました。顧問の先生に勧められてハンマー投げを選択しました。日々の練習は厳しいですが、競技会に出る度に記録を更新し、だんだん楽しくなりました。昨年度は全国大会に出場することができ、中学の時の自分からは想像できないほど充実した部活動ライフを過ごしています。小さな学校だからこそ先生方も細やかな指導をしてくれますので、川崎校を選んで本当に良かったと思っています。

(2) 学校行事紹介

文化祭(川高祭)



毎年10月に行われる行事で二日間にわたって開催されます。1日目は町内を仮装行列で宣伝し、2日目には一般公開となります。一般公開では、よさこい・太鼓・校内装飾の3つのグループに分かれて縦割り活動で先輩方から伝統を引き継いで作り上げます。他にも、各学年の発表やボランティア部の川崎特産そばを使ったガレット販売など魅力的な企画がたくさんあります。昨年度は3年ぶりの一般公開となりましたが、これまでに無いほどの来場者があり、大いに盛り上がりました。

レクリエーション大会



各学年のゲーマー達がしのぎを削っています。この行事のために、各クラスはTシャツを製作し、クラスの団結を高めて臨みます。教員チームも参加し、生徒・教員が大いに楽しむ二日間となります。

毎年夏に開催される行事です。二日間にわたって運動会種目や球技の種目を自分たちで考えて企画実施しています。近年は体育館ステージに大きく投影して行うeスポーツが大変人気で、



(3) 川崎校制服紹介

川崎校の制服は女子がセーラースタイル、男子が詰め襟スタイルとなっています。紺色を基調として清楚で上品なデザインとなっています。襟元には川崎のKの文字をかたどったスワロフスキーがあしらわれ、各学年ごとにカラーの違う宝石が埋め込まれています。



(4) 施設紹介



自然豊かな場所に位置する川崎校。小さな学校で、3分以内にどの教室にも行けます。開放的なコモンホールでは休み時間に談笑する生徒の姿が見られます。学校の周りには様々な種類の木が植えてあり緑豊かな学校です。時折、リスの姿も見ることができます。

(5) 在校生からのメッセージ

生徒会長 佐藤 春香さん（川崎中出身）のコメント

私たちの学校は、とても小さな学校ですが、小さな学校だからこそできることがあります。一人一人が主役で、たくさんの場面で活躍することができます。その他にも、他の学年や先生方との距離が近いので、部活動や学校行事、縦割りの活動などで仲良く楽しく学校生活を送っています。先生方は、私たちに分からないことがあっても、親身になって教えてください。皆さんも、私たちと一緒に学校生活を川崎校で楽しんでみませんか。